

## 開 催 記 録

## 鉄鋼技術共同研究会鋼材部会中小形分科会

回 数	開 催 月 日	会 場
第 1 回	31. 3. 14 ~15	鉄 鋼 連 盟(東京) 日 本 鋼 管(川崎)
第 2 回	31. 9. 20~21 ~22	尼 崎 製 鉄(尼崎) 大 阪 製 鋼(大阪)
第 3 回	32. 3. 13 ~14	鉄 鋼 連 盟(東京) 吾 婦 製 鋼(東京)
第 4 回	32. 9. 27~28	八 幡 製 鉄(八幡)
第 5 回	33. 11. 27~28	鉄 鋼 連 盟(東京)
第 6 回	34. 5. 21~22	富 士 製 鉄(室蘭)
第 7 回	34. 12. 3~ 4	鉄 鋼 連 盟(東京)
第 8 回	35. 4. 7~ 8	中山製鋼, 大阪製鋼(大阪)
第 9 回	36. 1. 26~27	大同製鋼, 愛知製鋼(名古屋)

## (解説)

符号は中小形圧延工場を日本の北から南に A. B. C... の順に並べて, 各工場が同じ会社に属する場合 1 つの符号とし位置が極めて離れている場合は便宜上符号を違えた. そのあとの数字はその会社, または事業所にある工場番号である.

会社・工場名については簡略化しているので御諒承願いたい.

工場欄では大形, 中形, 小形の製造品種, 寸法を従来の慣行にしたがって分類した. (大. 中. 小) は各サイズを製造できる大, 中, 小形の共用圧延工場で, (中. 小), (中), (小) も同様な意味である.

備考における (特) は月間生産高の約 70% 以上が特殊鋼を圧延している工場を示した. 記入のないのはその他普通鋼を主として圧延している工場である.

## 会社工場の略符号と工場分類

符 号	会 社, 工 場	工 場	備考
A-1	富 士(室蘭)	(大. 中. 小)	
B-1.2	富 士(釜石)	(中) (小)	
C-1	吾 婦(吾婦)	(小)	
D-1.2.3	東 都(東京)	(中)(中)(小)	
E-1.2	三 菱(本社)	(中) (小)	(特)
-3	" (深川)	(大. 中)	(特)
F-1.2	特 殊 製 鋼(川崎)	(中)(中. 小)	(特)
G-1.2	日 本 特 殊 鋼(大森)	(中) (小)	(特)
H-1.2.3	鋼 管(川崎)	(中)(小)(小)	
I-1.2	大 同(星崎)	(中) (小)	(特)
J-1.2	愛 知(知多)	(中) (小)	(特)
-3.4	" (刈谷)	(中. 小)	(特)
K-1.2.3	大 阪(京橋)	(中)(小)(小)	
L-1	大 和	(中. 小)	
M-1.2.3	中 山(船町)	(大. 中)(中)(小)	
N-1	住 金(大阪)	(中. 小)	(特)
O-1	尼 鉄(尼崎)	(中. 小)	
P-1.2	神 鋼(神戸)	(中) (小)	
Q-1.2	住 金(小倉)	(中) (小)	
R-1.2	八 幡(八幡)	(中) (小)	